

兵庫県からのコガタセマルガムシの記録

檀野将平

セマルガムシ属 *Coelostoma* Brullé はガムシ科ハバビロガムシ亜科に属する水生甲虫である。日本では5種が知られ、兵庫県からはセマルガムシ *C. (Holocoelostoma) stultum* (Walker, 1858) とヒメセマルガムシ *C. (Coelostoma) orbiculare* (Fabricius, 1775) の2種が確認されている(森, 2017)。筆者はこれまで県内で記録のなかったコガタセマルガムシ *Coelostoma vitalisi* d'Orchmont, 1923 を兵庫県姫路市にて採集したので報告する。

本種の国内での記録は愛知県(林ら, 2013; 林, 2015), 山口県(相本, 2017), 福岡県(Minoshima, 2017), 高知県(伊東, 2021), 岐阜県(川村ら, 2021)が報告されている。

本種は周囲を雑木林に囲まれた山すその染み出し水によりできた浅い湿地帯(図2)と、林縁沿いの水田地帯にある休耕田の水たまりの水際から確認された。林内



図1. 兵庫県産コガタセマルガムシ雄 (右: 背面、左: 交尾器)



図2. 生息地

の湿地帯では本種のみが多数確認され、水田地帯では、セマルガムシと混生しており、数はセマルガムシが圧倒的に多く、本種の数には少なかった。

【採集記録】

兵庫県姫路市, 3exs, 27- VIII -2023; 9exs, 17 - IX -2023
いずれも筆者採集

最後に本種の分布に関する文献をご提供いただきました森正人氏に厚くお礼申し上げます。

○引用文献

- 相本篤志, 2017. 山口県初記録となるセマルガムシ属2種について. 山口のむし, (16): 109-110.
伊東善之, 2021. コガタセマルガムシの高知県からの記録. 月刊むし, (605): 54-55.
川村康平・渡部晃平, 2021. 岐阜県におけるコガタセマルガムシの初記録. さやばね N.S., (44): 47-48.
林成多, 2015. コガタセマルガムシの正体. さやばね N.S., (18): 40.
林成多・池竹弘旭・戸田尚希, 2013. 愛知県で確認されたセマルガムシ属の一種について. さやばね N.S., (9): 16-18.
Minoshima, Y.N., 2017. A new record of *Coelostoma vitalisi* d'Orchymont from Kyushu Island (Coleoptera, Hydrophilidae). Elytra (N.S.), 7(1):20.
森正人, 2017. 兵庫県の水生ガムシ類. きべりはむし, 39(2): 42-52.

(Shohei DANNŌ 兵庫県姫路市)